

山本東次郎 （山本東次郎） 狂言方（大藏流倉谷派）。明治二十一年九月二十
六日大分縣竹田生れ。昭和二十九年七月二十六日歿（八六―九六）。
前名河内^{すゑ}。明治四十年上京、二代目山本東次郎則忠に入門、昭和四
年養子となり二代目東次郎則重を名乗る。この間大正十四年東洋大學
卒。戦後全國の中學・高校を巡演、狂言の普及に努めた。

著書『間狂言の研究』（昭和十六年十月）二十五日わんや書店）、可能
『狂言と演劇膏藥煉』（村崎敏郎合著・大政翼賛會文化厚生部編、昭和十九
年五月二十日國民圖書刊行會）等。